図書館利用授業例　④　　　カタログ番号４５

単元：総合探究学習　　　対象：１～２年生 　　『ビブリオバトル』

＜単元計画＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元名 | 「ビブリオバトルによって言語能力、豊かな人間性を養い、また読書習慣を定着させる」 | | | | | | |
| 対象生徒 | 第　１・２　学　年 | 名 | | | 配当時間数 | | １年８時間/２年５時間 |
| 単元の目標 | ・自分で本を選び、紹介を考える。　→論理的思考力の育成  ・実際に５分間で本を紹介する。　→表現力・説明能力の育成  ・発表（本の紹介）に関する質疑応答を全員で行う　→コミュニケーション能力の育成  ・どの本が読みたくなったかの投票で、チャンプ本を決定する　→モチベーションの向上 | | | | | | |
| 単　　　元　　　の　　　展　　　開 | | | | | | | |
| テーマ  ・  時間数 | 主な学習内容 | | 形態 | 場所 | | 指導上の留意点 | |
| ビブリオバトルについて知る  （１時間） | ◇ビブリオバトルについて説明  ◇ビブリオバトルのデモを見る  ◇ビブリオバトルに使用する本を読む | | 個人 | ＨＲ教室 | | ＊担任・副担任が実際に５分間の本の紹介を実演する。  ＊自分で本を選ばせる。  ＊本の種類に制限は設けない。  ＊「読む力」  ＊「図書館を使いこなす」 | |
| 本の紹介文を構成する  （１時間） | ◇話したい内容をワークシートにまとめる。  ◇隣席と１対１でビブリオバトルを行い、「５分間」の時間の長さを知る。 | | 個人  １対１ | ＨＲ教室 | | ＊ポイント、キーワードを絞り込むようにさせる。  ＊質問に対応できるよう、本や著者など背景についても調べておくように促す。  ＊「書く力」「構成力」  ＊情報収集「調べる力」 | |
| 相手の紹介を聞く・質問する  （１時間） | ◇ビブリオバトル班大会  　各班で実際にビブリオバトルを行う。  　班のチャンプ本を決定する。 | | 班  （１班  ６～７人） | ＨＲ教室 | | ＊原稿を読み上げるのではなく、「語る」ように指導。  ＊５分間の発表の間は起立させる。  ＊発表者・質問者（必ず１つ質問）を席のローテーションで回す。  ＊「話す力」  ＊「聞く力」 | |
| 様々な本の紹介を聞いて新たな「本」を知る  （１時間） | ◇ビブリオバトルクラス大会  　各班チャンプによるクラス大会。6名が順に前に出て発表する。  　各クラスチャンプを決定する。 | | クラス | ＨＲ教室 | | ＊原稿は見ずに行うように指導。  ＊チャンプ決定の投票時には顔を伏せた状態で挙手させる等、配慮を。  ＊1分間は質問タイムを設ける。  ＊質問者を指名する。  ＊「聞く力」「話す力」 | |
| 様々な本の紹介を聞いて紹介者の「人」を知る  （２時間） | ◇ビブリオバトル学年大会  　学年全員の前でクラス代表が本の紹介を行う。  全員投票により学年チャンプを決定する。  　上位３名までを表彰。  1年生は２年生の学年大会を観覧する。 | | 学年 | 体育館 | | ＊「話す力」「聞く態度」  ＊投票用紙を全員に配布、担任が集計。  ＊自分のクラスの発表者には投票しない。  ＊講評後、表彰する。 | |
| 振り返り  （０時間） | ◇ビブリオバトルを終えてのアンケートを行う。 | | クラス | ＨＲ教室 | | ＊ＳＨＲ等を利用して、アンケート用紙を配布・回収する。 | |

＜班大会指導案＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元名 | 「　ビブリオバトル班大会　」 | | | |
| 対象生徒 | 第　２　学　年  （各クラスごと同時） | 名 | 本時  ／  配当時間 | ２　／　５　時間 |
| 本時の目標 | ・班ごとにビブリオバトルを実際に行う。  ・５分間で話をまとめ上げる。  ・発表者の話の内容をしっかり聞いて理解する。  ・質問に答えられるよう、本を読み込み、また本や著者の背景について調べておく。 | | | |
| 本時の  評価規準 | ・本を読み込んで、ワークシートに本の紹介のポイントがまとめられているか。  ・発表に対して質問できるよう、紹介者の話す内容をきちんと聞けているか。  ・発表内容に対しての質問に答えられるか。 | | | |
| 本　　　時　　　の　　　展　　　開 | | | | |
| 時間 | 学習活動 | 教師の指導・支援 | | 指導上の留意点 |
| 導入  （２分） | ◇席ローテーション、発表順の確認  （班ごとに机をかためる）  （発表者席・質問者席の確認） | ・席ローテーションの表をあらかじめ掲示しておく。  ・電子黒板にタイマー投影 | | ＊時間までに事前に席移動させておく。  ＊原稿を読み上げるのではなく、皆に「語る」ように指導。 |
| 展開  （４０分） | ◇1人５分間で本の紹介をする。  ◇発表後、本や著者について1分間の質問タイムを設ける。  ◇発表したら「発表者」「質問者」のプレートを右の席に移動  （全員が一度は質問する） | ・本の紹介５分間の計測  →質問時間１分間の計測  　（質問者席の者は必ず質問するよう指示）  →プレート移動の指示  を繰り返す。 | | ＊５分間使い切るように指導、また、その間は発表者は起立させておく。  ＊「質問できるよう、話をしっかり聞いておく」ことを指導。 |
| まとめ  （３分） | ◇各班のチャンプ本の決定。  　チャンプ本の書名・著者名・発表者名を記録。 | ・挙手（または投票）により、「何番目に発表した者の紹介した本を読みたくなったか」を多数決で決定する。 | | ＊班のチャンプ本に選ばれた者には次回のクラス大会に備えて発表内容に磨きをかけるよう指示。 |